

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年10月03日

計画の名称	リニア中央新幹線の開通を見据えた新たな活力によるまちづくりの拠点として恵那西工業団地の整備及び周辺道路の整備												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	恵那市												
計画の目標	リニア中央新幹線の開通を見据え、雇用の創出、地域産業の振興、定住人口の拡大などに資するための恵那西工業団地の整備に合わせ、主要道路（国道19号）からのアクセス道路を整備する。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	560	A	560	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初		H32年度末
1	当該工業団地から主要拠点（恵那IC）までの所要時間を10%短縮する。 時間短縮効果 時間計測工区は、整備される路線を含む主要施設・主要道路間で走行時間を計測 【（時間短縮率）=（整備前通過時間－評価時点での通過時間）/（整備前の通過時間）*100】	0%	%	10%
2	当該工業団地から主要地点までの大型車通行不能区間の解消をする。 大型車通行可能効果 通行不能区間は、未改良区間（幅員2.5～4.0m）の距離 【（解消率）=（2車線化整備済区間）/（未改良区間）*100】	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	恵那市	直接	恵那市	市町村道	改築	長島町255号線	現道拡幅 L=1.3km	恵那市						560	-	
		恵那西工業団地アクセス道路																	
											小計						560		
											合計						560		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

恵那市建設部で評価を実施

事後評価の実施時期

令和4年10月

公表の方法

恵那市公式ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

市道長島町255号線道路整備により、恵那西工業団地と中央自動車道恵那IC及び国道19号のアクセス性が向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

本事業の完了により、隣接する恵那西中学校の歩道整備が図られ、通学児童の安全性が向上した。

特記事項（今後の方針等）

恵那西工業団地は現在造成事業中であり、令和5年9月に完成予定である。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	恵那西工業団地から中央自動車道恵那ICまでのアクセス時間の短縮（10% 30%）		
	最終目標値	10%	本事業の完成により、国道19号への流入が信号交差点となったため、右折の待ち時間が大幅に短縮したため。
	最終実績値	30%	
2	恵那西工業団地から主要地点までの大型車通行不能区間の解消		
	最終目標値	100%	
	最終実績値	100%	

(様式第3)

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備） 参考図面

計画の名称	4-7. 工業団地へのアクセスの強化と産業振興の促進を図る道路整備	交付団体	恵那市
計画の期間	平成29年度～平成30年度（2年間）		

